

第 59 回 日本細菌学会中国・四国支部総会ポスターセッション

日時：平成 18 年 10 月 18 日（水）16:10-17:45（細菌学会と同時発表）

場所：宇部市文化会館（宇部市朝日町 8-1）

が発表者，P：細菌学会兼推進体，推進：推進体。

奇数番号ポスター ディスカッションタイム 16:10-16:55

偶数番号ポスター ディスカッションタイム 17:00-17:45

P-1 プラスタチンの免疫炎症反応抑制効果の検討

申 蓮花¹、綾田 潔¹、横田 憲治²、長町 榮子³、趙 瑩¹、崔 錦花¹、平井 一行¹、馬 少博¹、
小熊 恵二¹（¹岡山大院・医歯薬学総合・病原細菌学、²岡山大・医・保健・病態検査学、³吉備
国際大・保健・看護）

P-2 C型とD型ボツリヌス菌レシチナーゼ遺伝子の塩基配列の決定

清水 健太¹、阪口 義彦¹、唐澤 忠宏²、志村 敏史²、山本 由弥子¹、李 在哲¹、黄 賢正³、
藤本 夕紀子¹、小西 里枝¹、小熊 恵二¹（¹岡山大院・医歯薬総合・病原細菌、²金沢大・医・
保健学科・医学検査、³岡山大院・医歯薬総合・分子微生物）

P-3 ボツリヌスC型神経毒素を支配するバクテリオファージの構造蛋白質解析

○黄 賢正^{1,2}、李 在哲¹、阪口 義彦¹、山本 由弥子¹、土屋 友房²、小熊 恵二¹（¹岡山大・院・
医歯薬学総合・病原細菌、²岡山大・院・医歯薬学総合・分子微生物）

P-4 ラクトースゲルを用いたボツリヌス A 型 Progenitor toxin 及び神経毒素の分離・精製法

○李 在哲¹、黄 賢正^{1,2}、阪口 義彦¹、小西 里枝¹、山本 由弥子¹、小熊 恵二¹（¹岡山大・院・
医歯薬学総合・病原細菌、²岡山大・院・医歯薬学総合・分子微生物）

P-5 *Streptococcus mutans* の病原性におけるスクロース輸送系遺伝子の役割について

木村 智子¹、尾崎 和美¹、藤坂 菊美¹、村上 圭史²、三宅 洋一郎²（¹徳島大院・ヘルス
バイオサイエンス・発達予防医歯学・健康長寿歯科学・歯科保存学、²徳島大院・ヘルスバイオサ
イエンス・発達予防医歯学・健康長寿歯科学・口腔感染症学）

P-6 胆汁検体よりの *Helicobacter* 属の存在確認と培養の試み

横田 憲治¹、綾田 潔²、阪口 義彦²、岡田 智行²、趙 瑩²、藤本聖人¹、小熊 恵二²（¹岡山
大・医・保健、²岡山大院・医歯薬総合・病原細菌学）

P-7 ベーチェット病における炎症に関与している細菌抗原の解析

申 蓮花¹、横田 憲治²、綾田 潔¹、阪口 義彦¹、平井 一行¹、小熊 恵二¹（¹岡山大院・医歯
薬・病原細菌学、²岡山大・医・保健）

P-8 *Helicobacter pylori*-熱ストレス蛋白 60 特異的 T 細胞の泡沫細胞形成への関与の検討

平井一行¹、綾田 潔¹、横田憲治²、長町榮子³、崔 錦花¹、岡田智行¹、馬 少博¹、譽田 智
智¹、山側佐智¹、小熊恵二¹（¹岡山大院医・歯薬学総合・病原細菌学、²岡山大・医・保健・病態検
査学、³吉備国際大・保健・看護）

P-9 *Helicobacter pylori* 感染動脈硬化モデルマウスにおける T 細胞 depletion の影響

崔 錦花¹、綾田 潔¹、横田 憲治²、長町 榮子³、岡田 智行¹、平井 一行¹、馬 少博¹、譽田
智¹、山側 佐智¹、小熊 恵二¹（¹岡山大院・医歯薬学総合・病原細菌学、²岡山大・医・保健・
病態検査学、³吉備国際大・保健・看護学科）

第3回 微生物研究推進体集会ポスター発表

日時：平成18年10月18日(水) 16:10-17:45(細菌学会と同時発表)

場所：宇部市文化会館(宇部市朝日町8-1)

が発表者，P：細菌学会兼推進体，推進：推進体。

発表論文

P-10 日本紅斑熱の病原菌 *Rickettsia japonica* の全ゲノム解析

松谷峰之介¹、東 慶直¹、吉岡里美¹、小川基彦²、岸本義男²、白井睦訓¹(¹山口大院・医・ゲノム・機能分子解析学・微生物学、²国立感染研・ウイルス)

P-11 クラミジア SET ドメインタンパクの機能解析

村田正之、東 慶直、三浦公志郎、松谷峰之介、白井睦訓(山口大・ゲノム・機能分子解析学・微生物学)

P-12 Apoptotic Protease Activating Factor-1(Apaf-1)-independent Caspase-9 activation by *Chlamydomonas pneumoniae*

Mohd. Akhlakur Rahman, Yoshinao Azuma, Mutsunori Shirai(Department of Microbiology, Yamaguchi University School of Medicine)

P-13 マクロファージのクラミジア感染制御における PI3 キナーゼの役割

酒井幸平¹、鈴木春巳²、小田浩代²、赤池孝章³、東 慶直¹、伊藤岳人⁴、一瀬 宏⁴、小安重夫⁵、白井睦訓¹(¹山口大院・医・生体情報、²国際医療センター・臨床病理、³熊本大院・医・微生物、⁴東工大院・生命理工・生体物性、⁵慶大・医・微生物免疫)

P-14 遺伝子変異による多剤耐性結核菌の発生メカニズム

福永 肇(山口大院・医・ゲノム)

推進15. 山口大学における微生物ゲノム解析の動向

東 慶直(山口大学・医学部・ゲノム機能分子、山口大学微生物学研究推進体)

推進16. 酢酸菌機能を利用した有用医薬素材シキミ酸生産系の開発

足立収生、阿野嘉孝、外山博英、松下一信(山口大・農・生物機能)

推進17. *Gluconobacter* 属酢酸菌の NAD(P)-依存性ソルビトール(マンニトール)脱水素酵素の検索

辻本直樹、外山博英、足立収生、松下一信(山口大・農・生物機能)

推進18. PQQ 生合成酵素、PqqB および PqqC、の反応機構解析

西林依里子、外山博英、佐伯恵、足立収生、松下一信(山口大・農・生物機能)

推進19. *Gluconobacter* 属酢酸菌アルコール脱水素酵素の構造・機能解析

中柄朋子、阿野嘉孝、外山博英、足立収生、松下一信(山口大・農・生物機能)

推進20. Molecular biological study of sugar alcohol oxidation systems in thermotolerant *Gluconobacter* strain

Wichai Soemphol, 外山博英, 足立収生, 松下一信(山口大・農・生物機能)

推進21. Production of 5-keto-D-gluconic acid by thermotolerant *Gluconobacter* strains

Ittipon Saichana, 外山博英, 阿野嘉孝, 足立収生, 松下一信(山口大・農・生物機能)

推進22. Generation of different kinds of polysaccharide from *Acetobacter tropicalis* SKU1100 by genetic approach

Apaporn Deeraksa, Somporn Moonmangmee, 外山博英, 足立収生, 松下一信(山口大・農・生物機能)

推進23. Cloning and expression of heme A synthase gene from *Acetobacter* species

加山知穂, 阿野嘉孝, 小池雅文, 滝川雄介, 福島浩太, 外山博英, 松下一信(山口大・農・生物機能)

推進24. 品質管理機構における鶏卵白アルブミンの糖鎖の役割

- 伊藤一成、松富直利 (山口大・農・生物機能)
- 推進25. アミロイド型リゾチームを用いたアミロイド線維形成機構の解明
原田哲仁、阿座上弘行、加藤昭夫 (山口大・農・生物機能)
- 推進26. 酵母 *S. cerevisiae* のタンパク質品質管理機構におけるカルネキシンホモログの役割
上原正義、加藤昭夫、阿座上弘行 (山口大・農・生物機能)
- 推進27. 鶏卵白アルブミンの加熱凝集に及ぼす SH 基の役割
中嵩志、伊藤一成、松富直利 (山口大・農・生物機能)
- 推進28. 酵母 PDI ホモログの機能
林田拓也、徐小華、阿座上弘行、加藤昭夫 (山口大・農・生物機能)
- 推進29. スギアレレルゲン Cry j 1 の大腸菌での発現
池田周平、阿座上弘行、加藤昭夫 (山口大・農・生物機能)
- 推進30. 鶏卵白アルブミンのS化の一考察
石丸隆行、伊藤一成、松富直利 (山口大・農・生物機能)
- 推進31. トマト青枯病菌 *Ralstonia solanacearum* のバイオフィルム形成が病原性に及ぼす影響
松尾亮平、加藤昭夫、阿座上弘行 (山口大・農・生物機能)
- 推進32. 歯周病原性細菌 *Eikenella corrodens* のバイオフィルム形成に対する茶カテキンの抑制効果
松永哲郎、加藤昭夫、阿座上弘行 (山口大・農・生物機能)
- 推進33. リゾチームの遺伝子工学的手法による安定化
脇田幸弘、原田哲仁、阿座上弘行、加藤昭夫 (山口大・農・生物機能)
- 推進34. プラスミドにコードされたリコンビナーゼによる歯周病原性細菌 *Eikenella corrodens* ゲノムの組換え
仲行あゆみ、秋道宏美、加藤昭夫、阿座上弘行 (山口大・農・生物機能)
- 推進35. 歯周病原性細菌 *Eikenella corrodens* のクオラムセンシングとバイオフィルム形成との関わり
久本達格、寺村泉、加藤昭夫、阿座上弘行 (山口大・農・生物機能)
- 推進36. 鶏卵白アルブミンにおける糖鎖付加部位の意義に関する研究
木村扶季子、伊藤一成、松富直利 (山口大・農・生物機能)
- 推進37. Possible physiological roles of respiratory chain activity in *Zymomonas mobilis* ethanol production
○K. Sootsuwan¹, N. Lertwattanasakul¹, P. Thanonkeo² and M. Yamada^{1,3} (¹*Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.*, ²*Biotec., Fac. of Tech., Khon Kaen Univ.*, and ³*Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med., Yamaguchi Univ.*)
- 推進38. Suppression of σ E-directed cell death by RseA, anti- σ E factor in *Escherichia coli*
○R. Noor², D. Yamashita¹, H. Tachino¹, Md. S. Kabir¹ and M. Yamada^{1,2} (¹*Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med.*, and ²*Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.*)
- 推進39. Roles of *Kluyveromyces marxianus* alcohol dehydrogenase isozymes on ethanol fermentation
○N. Lertwattanasakul¹, K. Sootsuwan¹, E. Shigemoto¹, S. Limtong², P. Thanonkeo³, and M. Yamada^{1,4} (¹*Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.*, ²*Microbiology, Fac. of Sci., Kasetsart Univ.*, ³*Biotec., Fac. of Tech., Khon Kaen Univ.*, and ⁴*Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med., Yamaguchi Univ.*)
- 推進40. Interaction of Lys-493 with the bound quinone in membrane-bound glucose dehydrogenase in *Escherichia coli*
G. Mustafa¹, ○Y. Takao¹, MD. Elias¹, S. Nakamura¹, C.T. Migita¹, S. Tagawa², K. Kobayashi², and M. Yamada^{1,3} (¹*Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.*, ²*Inst. of Sci. and Indu. Res., Osaka Univ.*, and ³*Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med., Yamaguchi Univ.*)
- 推進41. Analysis of cell lysis caused by *sulA* expression in *Escherichia coli*
○K. Nakamura¹, T. Oshima², N. Ogasawara² and M. Yamada^{1,3} (¹*Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch.*

of Med., Yamaguchi Univ., ²Grad. Sch., of Infor. Sci., Nara Inst. of Sci. and Tech., and ³Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.)

推進42. Effect of relatively high temperature stress on *Escherichia coli* cells

○H. Fujimoto¹, K. Sootsuwan¹ T. Oshima², N. Ogasawara² and M. Yamada^{1,3} (¹Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med., Yamaguchi Univ., ²Grad. Sch., of Infor. Sci., Nara Inst. of Sci. and Tech., and ³Biol. Chem., Fac. of Agri., Yamaguchi Univ.)

推進43. Effect of Mg²⁺ on σE-dependent programmed cell death in *Escherichia coli*

○J. Makino¹, Md. S. Kabir¹, R. Noor², H. Tachino¹ and M. Yamada^{1,2} (¹Biol. Chem., Fac. of Agri., and ²Appl. Mol. Biosci., Grad. Sch. of Med., Yamaguchi Univ.)

推進44. The characteristics of textile dyes removal under thermotolerant condition

Anantabhathra Boonyakamol (山口大・工・社建)

推進45. 核内共生細菌ホロスポラの感染によって誘導される宿主の選択的食胞形成

中村欽光、藤島政博 (山口大・院理工・環境共生系 (理))

推進46. クロレラの感染とミドリゾウリムシ食胞内酸性フォスファターゼ活性の出現時期

児玉有紀、藤島政博 (山口大・院理工・自然共生科学)

推進47. Fates of a 63-kDa periplasmic protein of an infectious form of endonuclear symbiotic bacterium *Holospora obtusa* in infection process

Abamo Fema Mag-Aso¹、道羅英夫²、藤島政博¹ (¹山口大・院理工・自然共生科学、²静岡大・遺伝子)

推進48. 同属2種のクロレラは同一のミドリゾウリムシ細胞に共存できない

西嶋綾子、児玉有紀、藤島政博 (山口大・院理工・自然情報科学)

推進49. ゾウリムシの大核核小体特異的抗原の解析

田中健也¹、道羅英夫²、藤島政博¹ (¹山口大・院理工・環境共生系、²静岡大・遺伝子)

推進50. ゾウリムシの大核特異的共生細菌 *Holospora obtusa* の侵入先端領域特異的抗体を用いた核内侵入機構の解析

藤瀬弘子¹、道羅英夫²、藤島政博¹、(¹山口大・理・自然情報科学、²静岡大・遺伝子)

推進51. 機械学習を用いた微生物ゲノムからのパターン抽出

杉井学¹、松野浩嗣² (¹山口大・大学情報機構・メディア基盤セ、²院理工・自然科学・情報科学)

推進52. コロナウイルス間における高頻度の組換え：新型コロナウイルスの発生の可能性

前田 健、清田曜子、甲斐一成 (山口大・農・獣医微生物)

推進53. 酵母 *Candida parapsilosis* からの新規 Abf2p 様ミトコンドリア DNA 結合タンパク質の精製

宮川 勇¹、岡室 彰¹、Jozef Nosek² (¹山口大・理・自然情報、²Comenius University, Slovakia)

推進54. 酵母遺伝子破壊株セットを用いたミトコンドリア形態の網羅的観察

近藤 航¹、北川孝雄²、赤田倫治²、宮川 勇¹ (¹山口大・理・自然情報、²山口大・工・生物機能)

推進55. 出芽酵母の嫌気的な増殖に関わる遺伝子の探索

末廣大輔、星田尚司、赤田倫治 (山口大・工・生物機能)

推進56. 酵母における多重破壊株作成法の開発とその応用

中村公美、柿原嘉人、星田尚司、赤田倫治 (山口大・工・生物機能)

推進57. パン酵母を利用した組換え DNA 実験キット

橋詰悠子、星田尚司、赤田倫治 (山口大・工・生物機能)